



2017年 4月26日新刊

『日本はなぜ原発を拒めないのか』

——国家の闇へ

山岡 淳一郎 著

日本を震撼させた、名門企業・東芝の転落劇——。
その元凶、原発を拒めない国家の闇に迫る。

- ◇原子力産業と核戦略の「日米一体化」という名目の対米従属
 - ◆推進派が固める政・官・財・学・報の原子力五角形(ペンタゴン)体制とは
 - ◇テロリストが狙う核物質の宝庫・原発に無防備な日本
 - ◆戦後政治家たちに受け継がれ続ける「核武装」の誘惑
 - ◇フクシマ発の「脱原発」、自然エネルギーによる自立の道が見えてきた！
- 気鋭のジャーナリストが、経済人、官僚、政治家、フクシマを取材して
明かす原発の闇と地元の脱原発への光！ 渾身のノンフィクション。

- ◀目次▶
- I 東芝崩壊——原発産業「日米一体化」の罠
 - II 原子力ペンタゴン—政・官・財・学・報の岩盤
 - III テロリストが原発を攻撃する日—プルトニウムの呪縛
 - IV 核武装の野心—孤立する日本
 - 終章 地元の再興—民意は燃えている

山岡淳一郎(やまおか・じゅんいちろう)

1959年愛媛県生まれ。ノンフィクション作家。東京富士大学客員教授

著書『長生きしても報われない社会—在宅医療・介護の真実』『原発と権力』『インフラの呪縛』(ちくま新書)、『気骨—経営者土光敏夫の闘い』『国民皆保険が危ない』(平凡社)、『後藤新平—日本の羅針盤となった男』『田中角栄の資源戦争』(草思社文庫) 他



定価：1600円+税
四六版・並製
240ページ

青灯社

営業
(担当・辻)

FAX: 03-5368-6943

TEL 03-5368-6550

eメール sales@seitosh-p.co.jp

(書店印)
ジャンル/社会

山岡 淳一郎 著

日本はなぜ原発を拒めないのか——国家の闇へ

冊

I S B N 978-4-86228-093-0 C0036

定価 1600円+税